

## 計画事業評価表

( 1 / 2 )

計画事業	000409	体育施設設備整備事業							
評価基準年度	平成27年度	事業開始年度	平成1年度	担当部名	地域振興部				
基本理念	75	文化・スポーツ活動の推進			担当課	スポーツ振興課			
基本方針	02	スポーツを振興する			新規継続区分	継続事業			
施策の大綱					実施計画区分	実施計画事業			
施策					自由区分3	棚卸し未実施			
根拠法令									
構成予算事業			会計		款		項		目
650337	体育施設設備整備事業	01	一般会計	10	教育費	06	保健体育費	02	体育施設費
650362	第4種公認陸上競技場整備事業	01	一般会計	10	教育費	06	保健体育費	02	体育施設費
650359	福知山北部地域多目的グラウンド整備事業	01	一般会計	10	教育費	06	保健体育費	02	体育施設費
実施方法	国庫補助事業		府補助事業		市単独事業				
	直接実施								
	業務委託又は指定管理 (委託先又は指定管理者: )								
	補助金 (補助先: )								
事務事業の意図 (どのような状態にしたいか)	体育施設の設備等の整備・改修を行い、施設の充実と使用者の利便性並びに安全性の向上を図る。								
対象 (誰・何を対象に)	市民								
事業内容 (手段、手法などで、具体的な数字や金額も記入してください)	体育施設の設備等の整備改修に要する経費								
関連事業 (同一目的事業等)									

事業計画額	コスト		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
		A	工事請負費	千円	13,420	82,039	51,299	0
			備品購入費	千円	1,500	2,996	247	0
			役務費	千円	0	120	181	0
			報酬	千円	0	0	0	0
			給料	千円	0	0	0	0
			職員手当等	千円	0	0	0	0
			共済費	千円	0	0	0	0
			災害補償費	千円	0	0	0	0
			恩給及び退職年金	千円	0	0	0	0
			その他	千円	0	0	5,946	15,520
			小計	千円	14,920	85,155	57,673	15,520
		B	人件費	千円	4,907	4,907	2,666	3,307
			総事業費(A+B)	千円	19,827	90,062	60,339	18,827
財源内訳		国支出金	千円	0	0	0	0	
		府支出金	千円	0	3,959	0	0	
		国・府支出金コメント						
		地方債	千円	11,700	29,700	27,000	1,000	
		その他特財	千円	0	136	13,704	0	
	地方債・その他特財コメント							
	一般財源	千円	8,127	56,267	19,635	17,827		

# 計画事業評価表

計画事業		000409 体育施設設備整備事業				
活動指標名	単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
	計画件数	件	目標	2	5	3
	実績		8	4	3	
単位コスト			10644.375	14418.250	5173.333	
活動実績	目標					
		実績				
			単位コスト			
	目標					
		実績				
			単位コスト			
成果指標名	単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
	実施率	%	目標	100	100	100
	実績			80	100	
目標						
	実績					
目標						
実績						

事項	担当課評価																																	
<b>事業の妥当性・必要性</b> <small>(市の関与の度合い、市民・社会ニーズ、今後の必要性、計画による位置づけ、緊急性などの観点から)</small>	合併による施設数の増加に対応し、市民の要望に応えるためのスポーツ環境を提供することを目的とし、施設の老朽箇所等の改修を行い、利用者の安心・安全の確保と利便性向上のために必要である。																																	
<b>事業の有効性</b> <small>(上位施策への貢献度、類似・重複した事務事業の有無、成果指標の達成状況、経済への波及効果、人材の育成や次世代への投資などの観点から)</small>	体育施設の設備等の整備・改修を行い、施設の充実と使用者の利便性並びに安全性の向上を図る。																																	
<b>事業の効率性</b> <small>(有効な財源の活用、省力化によるコスト削減、活動量に対する事業効果、適切な受益者負担などの観点から)</small>	施設整備を行うことにより、事故防止につながる。																																	
<b>コストと成果の方向性</b>	<b>事業の評価 (今後の事業の方向性、課題等)</b>																																	
<b>事務事業の方向性の組み合わせ</b> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl;">成果の方向性</td> <td>拡充</td> <td>×</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td>×</td> <td>○</td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>縮小</td> <td>×</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>休廃止</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td></td> <td>皆減</td> <td>縮小</td> <td>維持</td> <td>拡大</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="5">コスト投入の方向性</td> </tr> </table>	成果の方向性	拡充	×				維持	×	○		×	縮小	×		×	×	休廃止		×	×	×		皆減	縮小	維持	拡大			コスト投入の方向性					B 改善(事業の進め方等に改善が必要) 老朽化している施設も多く、微少な修繕については都度対応する。大規模な修繕を要する施設については、マネジメント計画に従って対応する。
成果の方向性		拡充	×																															
		維持	×	○		×																												
		縮小	×		×	×																												
	休廃止		×	×	×																													
	皆減	縮小	維持	拡大																														
	コスト投入の方向性																																	

## 計画事業評価表

( 1 / 2 )

計画事業	000411	体育協会運営補助事業							
評価基準年度	平成27年度	事業開始年度	平成1年度	担当部名	地域振興部				
基本理念	75	文化・スポーツ活動の推進		担当課	スポーツ振興課				
基本方針	02	スポーツを振興する		新規継続区分	継続事業				
施策の大綱				実施計画区分	実施計画事業				
施策				自由区分3	棚卸し未実施				
根拠法令	一般財団法人福知山市体育協会運営補助金交付要綱								
構成予算事業		会計		款	項	目			
650102	体育協会運営補助事業	01	一般会計	10	教育費	06	保健体育費	01	保健体育総務費
実施方法		国庫補助事業		府補助事業		市単独事業			
実施方法		直接実施							
実施方法		業務委託又は指定管理 (委託先又は指定管理者: )							
実施方法		補助金 (補助先: (一財)福知山市体育協会 )							
事務事業の意図 (どのような状態にしたいか)		各種スポーツ大会等の開催や市民の競技力の向上と生涯スポーツの振興を図る、本市の競技スポーツ及び生涯スポーツ推進の中核組織としての(一財)福知山市体育協会の運営を支援するものである。							
対象 (誰・何を対象に)		市民							
事業内容 (手段、手法などで、具体的な数字や金額も記入してください)		(一財)福知山市体育協会運営補助金							
関連事業 (同一目的事業等)									

事業計画額	コスト	単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
		負担金補助及び交付金	千円	0	9,300	9,300	6,840
		報酬	千円	0	0	0	0
		給料	千円	0	0	0	0
		職員手当等	千円	0	0	0	0
		共済費	千円	0	0	0	0
		災害補償費	千円	0	0	0	0
		恩給及び退職年金	千円	0	0	0	0
		賃金	千円	0	0	0	0
		報償費	千円	0	0	0	0
		その他	千円	0	0	0	0
		小計	千円	0	9,300	9,300	6,840
		B	人件費	千円	0	106	106
総事業費(A+B)	千円	0	9,406	9,406	7,694		
財源内訳	国支出金	千円	0	0	0	0	
	府支出金	千円	0	0	0	0	
	国・府支出金 コメント						
	地方債	千円	0	0	0	0	
	その他特財	千円	0	0	0	0	
地方債・その他特財 コメント							
一般財源	千円	0	9,406	9,406	7,694		

# 計画事業評価表

計画事業		000411 体育協会運営補助事業				
活動指標名	単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
活動実績	体育協会職員人件費	目標		3	3	3
		実績		3	3	3
		単位コスト		3100.000	3100.000	2280.000
		目標				
		実績				
		単位コスト				
		目標				
		実績				
		単位コスト				
成果指標名	単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
成果実績	体育協会加盟団体数	目標		23	23	23
		実績			23	22
	加盟人数	目標		12500	12,500	12,500
		実績				11162
		目標				
		実績				

事項		担当課評価			
<b>事業の妥当性・必要性</b> <small>(市の関与の度合い、市民・社会ニーズ、今後の必要性、計画による位置づけ、緊急性などの観点から)</small>		各種スポーツ大会等の開催や市民の競技力向上と生涯スポーツの振興を図るために本市のスポーツ関係組織の中核的役割を果たしている(一財)福知山市体育協会の運営を支援するため継続的補助が必要である。			
<b>事業の有効性</b> <small>(上位施策への貢献度、類似・重複した事務事業の有無、成果指標の達成状況、経済への波及効果、人材の育成や次世代への投資などの観点から)</small>		福知山市のスポーツ施設の拠点団体として、市民のスポーツ活動の振興を図るために有効である。			
<b>事業の効率性</b> <small>(有効な財源の活用、省力化によるコスト削減、活動量に対する事業効果、適切な受益者負担などの観点から)</small>		体育協会というスポーツ推進統括機関をとし、市民がより活力に満ちた豊かな生活を送るため、各々のライフステージに応じて、スポーツを生活化していく傾向が強まり、多様なスポーツ活動のニーズが高まってくる。このような実情に対応するためスポーツ統括団			
<b>コストと成果の方向性</b>		<b>事業の評価 (今後の事業の方向性、課題等)</b>			
<b>事務事業の方向性の組み合わせ</b>		A 現状維持(現在の事業規模により継続実施) 各競技協会の取りまとめとして、また市民のスポーツ拠点団体として重要な組織であり、今後も継続していく。			
成果の方向性	拡充	x			
	維持	x			x
	縮小	x		x	x
	休廃止		x	x	x
		皆減	縮小	維持	拡大
		コスト投入の方向性			

## 計画事業評価表

( 1 / 2 )

計画事業	000412	スポーツ推進委員会事業			
評価基準年度	平成27年度	事業開始年度	平成1年度	担当部名	地域振興部
基本理念	75	文化・スポーツ活動の推進		担当課	スポーツ振興課
基本方針	02	スポーツを振興する		新規継続区分	継続事業
施策の大綱				実施計画区分	実施計画事業
施策				自由区分3	棚卸し未実施
根拠法令	スポーツ基本法（平成23年法律第78号）第32条第2項				
構成予算事業		会計		款	項
650103	スポーツ推進委員会事業	01	一般会計	10	教育費
					06
					保健体育費
					01
					保健体育総務費
事業基本情報	実施方法	国庫補助事業 府補助事業 市単独事業			
		直接実施			
		業務委託又は指定管理 (委託先又は指定管理者: )			
		補助金 (補助先: )			
事務事業の意図 (どのような状態にしたいか)	2011年8月施行のスポーツ基本法に基づき、本市が委嘱するスポーツ推進委員は市民の幅広いスポーツ活動をとおりして市民の体力・健康づくりに資するとともに、生涯スポーツ活動の支援や指導・助言のための活動を行うことを目的とする。				
対象 (誰・何を対象に)	市民				
事業内容 (手段、手法などで、具体的な数字や金額も記入してください)	スポーツ基本法に基づくスポーツ推進委員会の生涯スポーツ振興のための活動 ・子ども大会でのレクリエーション・ゲーム指導 ・市民歩け歩け大会（春と秋年2回）の企画・運営 ・スポーツ・レクリエーション大会の企画・運営 ・福知山マラソン・ファンランの運営 ・鬼っ子マラソンの企画・運営 ・中丹・京都府・近畿レベルの各研修会等に参加し研鑽を深める ・市内の各種団体・地域に出向いてのスポーツ・レクリエーション指導（派遣事業）				
関連事業 (同一目的事業等)					

		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度
コスト	報酬	千円	0	2,467	2,270	1,144
	旅費	千円	0	145	122	0
	負担金補助及び交付金	千円	0	42	42	43
	需用費	千円	0	39	41	106
	使用料及び賃借料	千円	0	13	9	0
	委託料	千円	0	11	0	8
	給料	千円	0	0	0	0
	職員手当等	千円	0	0	0	0
	共済費	千円	0	0	0	0
	その他	千円	0	0	0	1,169
	小計	千円	0	2,717	2,484	2,470
B	人件費	千円	0	1,280	533	1,440
	総事業費(A+B)	千円	0	3,997	3,017	3,910
財源内訳	国支出金	千円	0	0	0	0
	府支出金	千円	0	0	0	0
	国・府支出金コメント					
	地方債	千円	0	0	0	0
	その他特財	千円	0	0	0	0
	地方債・その他特財コメント					
	一般財源	千円	0	3,997	3,017	3,910

# 計画事業評価表

( 2 / 2 )

計画事業		000412 スポーツ推進委員会事業					
事業実績と成果	活動指標名		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度
	派遣回数	目標	回		50	50	50
		実績			32	40	37
		単位コスト		円		84.906	62.100
	活動実績	目標					
		実績					
		単位コスト					
	成果指標名	目標	回				
		実績					
		単位コスト					
成果実績	派遣等活動回数		回	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度
	目標			340	340	340	
	実績		369	329	337		
	目標						
	実績						
	目標						

事項		担当課評価																																				
<b>事業の妥当性・必要性</b> <small>(市の関与の度合い、市民・社会ニーズ、今後の必要性、計画による位置づけ、緊急性などの観点から)</small>		活動の目的どおり、福知山市の生涯スポーツの振興、市民の体力・健康づくりに寄与している。																																				
<b>事業の有効性</b> <small>(上位施策への貢献度、類似・重複した事務事業の有無、成果指標の達成状況、経済への波及効果、人材の育成や次世代への投資などの観点から)</small>		スポーツ基本法に基づくスポーツ推進委員会の生涯スポーツ振興のための活動として有効である ・子ども大会でのレクリエーション、ゲーム指導・市民歩け歩け大会（春と秋年2回）の企画・運営 ・スポーツ・レクリエーション祭の企画・運営・福知山マラソン・？																																				
<b>事業の効率性</b> <small>(有効な財源の活用、省力化によるコスト削減、活動量に対する事業効果、適切な受益者負担などの観点から)</small>		健康志向の高まりを受けて、スポーツ推進委員に求められる内容が広範多岐にわたるようになってきている。このような市民の幅広いスポーツ活動に対応するため、一定の委員数の確保が必要である。																																				
コストと成果の方向性		事業の評価（今後の事業の方向性、課題等）																																				
事務事業の方向性の組み合わせ <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td rowspan="4">成果の方向性</td> <td>拡充</td> <td>×</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td>×</td> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>縮小</td> <td>×</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>休廃止</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>皆減</td> <td>縮小</td> <td>維持</td> <td>拡大</td> </tr> <tr> <td colspan="6" style="text-align: center;">コスト投入の方向性</td> </tr> </table>		成果の方向性	拡充	×				維持	×		○	×	縮小	×		×	×	休廃止		×	×	×			皆減	縮小	維持	拡大	コスト投入の方向性						A 現状維持(現在の事業規模により継続実施) 市民にニュースポーツの紹介・指導を行い、市民スポーツの底上げを図るために重要な委員会であり、今後も継続する。 課題としては現在22名の人員を25名程度まで増やしたい。			
成果の方向性	拡充		×																																			
	維持		×		○	×																																
	縮小		×		×	×																																
	休廃止		×	×	×																																	
		皆減	縮小	維持	拡大																																	
コスト投入の方向性																																						

## 計画事業評価表

( 1 / 2 )

計画事業		000413	スポーツ少年団育成事業						
評価基準年度	平成27年度	事業開始年度	平成1年度		担当部名	地域振興部			
基本理念	75	文化・スポーツ活動の推進			担当課	スポーツ振興課			
基本方針	02	スポーツを振興する			新規継続区分	継続事業			
施策の大綱					実施計画区分	実施計画事業			
施策					自由区分3	棚卸し未実施			
根拠法令									
構成予算事業		会計		款		項		目	
650104	スポーツ少年団育成事業	01	一般会計	10	教育費	06	保健体育費	01	保健体育総務費
実施方法	国庫補助事業		府補助事業		市単独事業				
	直接実施								
	業務委託又は指定管理 (委託先又は指定管理者: )								
	補助金 (補助先: スポーツ少年団各単位団)								
事務事業の意図	(どのような状態にしたいか) スポーツ少年団活動はスポーツをとおして心身ともに健全な少年・少女の育成に努めるとともに、たくましく生きる力を養い、生活と結びついた地域社会の中で子どもたちがスポーツ少年団という集団による社会活動の場としての意義もある。本事業はその活動を支援するものである。								
対象	(誰・何を対象に) 主に小学生								
事業内容	(手段、手法などで、具体的な数字や金額も記入してください) ・スポーツ少年団加盟の単位団に所属する少年・少女スポーツ振興と青少年の健全育成を目的に以下のような事業を行っている。 ・軟式野球大会、少年サッカー大会、バレーボール大会、バスケットボール大会、少林寺拳法大会、スポーツ交流大会、指導者研修会 他								
関連事業	(同一目的事業等)								
事業計画額	コスト	単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度			
		負担金補助及び交付金	千円	0	263	145	159		
		役務費	千円	0	7	0	4		
		報酬	千円	0	0	0	0		
		給料	千円	0	0	0	0		
		職員手当等	千円	0	0	0	0		
		共済費	千円	0	0	0	0		
		災害補償費	千円	0	0	0	0		
		恩給及び退職年金	千円	0	0	0	0		
		賃金	千円	0	0	0	0		
	その他	千円	0	0	22	21			
	小計	千円	0	270	167	184			
	B	人件費	千円	0	2,346	1,600	2,454		
総事業費(A+B)	千円	0	2,616	1,767	2,638				
財源内訳	国支出金	千円	0	0	0	0			
	府支出金	千円	0	0	0	0			
	国・府支出金コメント								
	地方債	千円	0	0	0	0			
	その他特財	千円	0	124	0	0			
地方債・その他特財コメント									
一般財源	千円	0	2,492	1,767	2,638				

# 計画事業評価表

( 2 / 2 )

計画事業		000413 スポーツ少年団育成事業					
活動指標名		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
活動実績	助成単位団数	目標		37	37	37	
		実績	団		34	33	36
		単位コスト	円		7.941	5.061	5.111
		目標					
		実績					
		単位コスト					
		目標					
		実績					
		単位コスト					
成果指標名		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
成果実績	団人数	目標		860	860	860	
		実績	人		696	787	850
		目標					
		実績					
		目標					
		実績					

事項		担当課評価			
<b>事業の妥当性・必要性</b> <small>(市の関与の度合い、市民・社会ニーズ、今後の必要性、計画による位置づけ、緊急性などの観点から)</small>		スポーツをとおした青少年健全育成に果たしている実績は大であり、今後とも団員拡充などに努め、活動の幅を広げる取り組みが必要となる。			
<b>事業の有効性</b> <small>(上位施策への貢献度、類似・重複した事務事業の有無、成果指標の達成状況、経済への波及効果、人材の育成や次世代への投資などの観点から)</small>		登録単位団は毎年増えてきており、組織の育成のために今後も継続が必要である。少年・少女のスポーツを通じての健全育成を図るために有効である。			
<b>事業の効率性</b> <small>(有効な財源の活用、省力化によるコスト削減、活動量に対する事業効果、適切な受益者負担などの観点から)</small>		限られた事業補助の中で、青少年健全育成の観点から大きな成果が得られている事業である。			
<b>コストと成果の方向性</b>		<b>事業の評価 (今後の事業の方向性、課題等)</b>			
<b>事務事業の方向性の組み合わせ</b>		<b>A 現状維持(現在の事業規模により継続実施)</b> 児童数の減少に伴う参加団員数の確保が困難であるが、青少年の健全育成に非常に有効であり、今後も継続する。			
成果の方向性	拡充	×			
	維持	×		○	×
	縮小	×		×	×
	休廃止		×	×	×
		皆減	縮小	維持	拡大
		コスト投入の方向性			



## 計画事業評価表

( 1 / 2 )

計画事業	000415 生涯スポーツ推進事業	
評価基準年度	平成27年度	事業開始年度 平成1年度
担当部名	地域振興部	
基本理念	75 文化・スポーツ活動の推進	担当課 スポーツ振興課
基本方針	02 スポーツを振興する	新規継続区分 継続事業
施策の大綱		実施計画区分 実施計画事業
施策		自由区分3 棚卸し未実施
根拠法令	なし	
構成予算事業		
650105	生涯スポーツ推進事業	01 一般会計 10 教育費 06 保健体育費 01 保健体育総務費
実施方法		
国庫補助事業 府補助事業 市単独事業		
直接実施		
業務委託又は指定管理 (委託先又は指定管理者: )		
補助金 (補助先: )		
事務事業の意図 (どのような状態にしたいか)	生涯スポーツ社会の実現を目指して、市民の多様な生涯スポーツへの要望に応え、スポーツに親しむ機会を提供していくことを目的に実施する。 対象としては、ジュニアや一般対象のスポーツ教室や生涯スポーツイベント等を開催して市民スポーツの普及・高揚を図り、生涯スポーツの推進を図る。	
対象 (誰・何を対象に)	市民	
事業内容 (手段、手法などで、具体的な数字や金額も記入してください)	生涯スポーツ推進事業 ・スポーツ教室(15教室)、市民歩け歩け大会、スポーツレクリエーション大会 レクリエーション傷害保険加入	
関連事業 (同一目的事業等)		

		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度
コスト	賃金	千円	2,650	2,597	2,596	0
	使用料及び賃借料	千円	443	439	369	0
	負担金補助及び交付金	千円	518	436	436	461
	役務費	千円	316	285	261	235
	需用費	千円	208	228	103	227
	旅費	千円	30	77	103	0
	報酬	千円	0	0	0	0
	給料	千円	0	0	0	0
	職員手当等	千円	0	0	0	0
	その他	千円	0	0	0	5,932
小計	千円	4,165	4,062	3,868	6,855	
B	人件費	千円	0	2,880	1,119	1,814
総事業費(A+B)		千円	4,165	6,942	4,987	8,669
財源内訳	国支出金	千円	0	0	0	0
	府支出金	千円	0	0	0	0
	国・府支出金 コメント					
	地方債	千円	0	0	0	0
	その他特財 地方債・その他特財 コメント	千円	703	564	305	0
一般財源	千円	3,462	6,378	4,682	8,669	

# 計画事業評価表

( 2 / 2 )

計画事業		生涯スポーツ推進事業				
活動指標名	単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
スポーツ教室 受講者数	目標		500	500	460	
	実績	人	350	361	359	
	単位コスト		11.606	10.715	19.095	
スポーツレク リエーション 大会参加者数	目標		500	500	500	
	実績	人	150	0	143	
	単位コスト		27.080		47.937	
	目標					
	実績					
	単位コスト					
成果指標名	単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
	目標					
	実績					
	単位コスト					
	目標					
	実績					
	単位コスト					

事項	担当課評価																																	
<b>事業の妥当性・必要性</b> <small>(市の関与の度合い、市民・社会ニーズ、今後の必要性、計画による位置づけ、緊急性などの観点から)</small>	市民の多様な生涯スポーツへの要望に応え、スポーツに親しむ機会を提供していくためには必要である。																																	
<b>事業の有効性</b> <small>(上位施策への貢献度、類似・重複した事務事業の有無、成果指標の達成状況、経済への波及効果、人材の育成や次世代への投資などの観点から)</small>	市民スポーツの普及・高揚を図り、「するスポーツ」、「みるスポーツ」、「支えるスポーツ」社会を目指して生涯スポーツの推進を図るために有効である。																																	
<b>事業の効率性</b> <small>(有効な財源の活用、省力化によるコスト削減、活動量に対する事業効果、適切な受益者負担などの観点から)</small>	市民の生涯スポーツ振興のみならず健康増進にも効果がある。																																	
<b>コストと成果の方向性</b>	<b>事業の評価 (今後の事業の方向性、課題等)</b>																																	
<b>事務事業の方向性の組み合わせ</b> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td rowspan="4">成果の方向性</td> <td>拡充</td> <td>×</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td>×</td> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>縮小</td> <td>×</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>休廃止</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>皆減</td> <td>縮小</td> <td>維持</td> <td>拡大</td> </tr> <tr> <td colspan="6">コスト投入の方向性</td> </tr> </table>	成果の方向性	拡充	×				維持	×		○	×	縮小	×		×	×	休廃止		×	×	×			皆減	縮小	維持	拡大	コスト投入の方向性						A 現状維持(現在の事業規模により継続実施) 市民への生涯スポーツの普及に重要であり、今後も継続する
成果の方向性		拡充	×																															
		維持	×		○	×																												
		縮小	×		×	×																												
	休廃止		×	×	×																													
		皆減	縮小	維持	拡大																													
コスト投入の方向性																																		

## 計画事業評価表

( 1 / 2 )

計画事業	000417 四都市体育大会事業(通年)								
評価基準年度	平成27年度	事業開始年度	平成1年度		担当部名	地域振興部			
基本理念	75	文化・スポーツ活動の推進			担当課	スポーツ振興課			
基本方針	02	スポーツを振興する			新規継続区分	継続事業			
施策の大綱					実施計画区分	実施計画事業			
施策					自由区分3	棚卸し未実施			
根拠法令	なし								
構成予算事業			会計		款		項		目
650107	四都市体育大会事業(通年)		01	一般会計	10	教育費	06	保健体育費	01 保健体育総務費
実施方法			国庫補助事業		府補助事業		市単独事業		
直接実施									
業務委託又は指定管理			( 委託先又は指定管理者: )						
補助金			( 補助先: 当番市に対して春季・冬季大会の負担金 )						
事務事業の意図 (どのような状態にしたいか)			四都市(福知山市、綾部市、舞鶴市、宮津市)の市民スポーツの普及・高揚と競技力の向上を図り、スポーツを通じて両丹地方相互の交流と親睦を図ることを目的に実施する。						
対象 (誰・何を対象に)			参加選手						
事業内容 (手段、手法などで、具体的な数字や金額も記入してください)			四都市体育大会 (競技種目) 春季大会 陸上競技(男女)、バレーボール(男女)、バスケットボール(男女)、ソフトボール(男)、ソフトボール(女)、野球、ソフトテニス、卓球、柔道、剣道、弓道、バドミントン、サッカー、テニス、空手道、ゲートボール、ポウリング、グラウンド・ゴルフ、(オープン競技種目: ターゲットパード・ゴルフ) 冬季大会 スキー競技(大回転競技、距離競技)						
関連事業 (同一目的事業等)									

事業計画額	コスト	単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
		負担金補助及び交付金	千円	0	421	454	454
		需用費	千円	0	70	101	95
		委託料	千円	0	9	0	8
		旅費	千円	0	8	0	0
		役務費	千円	0	5	0	4
		報酬	千円	0	0	0	0
		給料	千円	0	0	0	0
		職員手当等	千円	0	0	0	0
		共済費	千円	0	0	0	0
		その他	千円	0	0	0	0
		小計	千円	0	513	555	561
		B	人件費	千円	0	1,173	906
総事業費(A+B)	千円	0	1,686	1,461	1,948		
財源内訳	国支出金	千円	0	0	0	0	
	府支出金	千円	0	0	0	0	
	国・府支出金 コメント						
	地方債	千円	0	0	0	0	
	その他特財	千円	0	0	0	0	
地方債・その他特財 コメント							
一般財源	千円	0	1,686	1,461	1,948		

# 計画事業評価表

( 2 / 2 )

計画事業		000417 四都市体育大会事業(通年)					
活動指標名		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
活動実績	開催回数	目標		2	2	2	
		実績	回	1	1	1	
		単位コスト		513.000	555.000	561.000	
		目標					
		実績					
		単位コスト					
		目標					
		実績					
		単位コスト					
成果指標名		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
成果実績	参加人数	目標		650	650	650	
		実績	人	700	703	641	
	総合成績	目標	順位		優勝	優勝	優勝
		実績		優勝	優勝	優勝	
	目標						
	実績						

事項		担当課評価			
<b>事業の妥当性・必要性</b> <small>(市の関与の度合い、市民・社会ニーズ、今後の必要性、計画による位置づけ、緊急性などの観点から)</small>		四市持ち回り事業として60回の開催歴史があり、市民ニーズに沿った事業活動をおこなっている。			
<b>事業の有効性</b> <small>(上位施策への貢献度、類似・重複した事務事業の有無、成果指標の達成状況、経済への波及効果、人材の育成や次世代への投資などの観点から)</small>		四都市(福知山市、綾部市、舞鶴市、宮津市)の市民スポーツの普及・高揚と競技力の向上を図り、スポーツを通じて両丹地方相互の交流と親睦を図るために有効である。			
<b>事業の効率性</b> <small>(有効な財源の活用、省力化によるコスト削減、活動量に対する事業効果、適切な受益者負担などの観点から)</small>		日々の練習成果として競技力や個人能力の発表の場として、あるいはスポーツをとおして交流が深まり意義のある大会である。			
<b>コストと成果の方向性</b>		<b>事業の評価 (今後の事業の方向性、課題等)</b>			
事務事業の方向性の組み合わせ		A 現状維持(現在の事業規模により継続実施) 現在7連覇中であり、本市のスポーツ意識高揚にもなくてはならない大会である			
成果の方向性	拡充	×			
	維持	×		○	×
	縮小	×		×	×
	休廃止		×	×	×
		皆減	縮小	維持	拡大
		コスト投入の方向性			

## 計画事業評価表

( 1 / 2 )

計画事業	000418	福知山マラソン大会支援事業							
評価基準年度	平成27年度	事業開始年度	平成3年度	担当部名	地域振興部				
基本理念	75	文化・スポーツ活動の推進		担当課	スポーツ振興課				
基本方針	02	スポーツを振興する		新規継続区分	継続事業				
施策の大綱				実施計画区分	実施計画事業				
施策				自由区分3	H28棚卸し(公開)				
根拠法令	なし								
構成予算事業			会計	款	項	目			
650109	福知山マラソン大会支援事業	01	一般会計	10	教育費	06	保健体育費	01	保健体育総務費
実施方法		国庫補助事業		府補助事業		市単独事業			
実施方法		直接実施							
実施方法		業務委託又は指定管理 (委託先又は指定管理者: )							
実施方法		補助金 (補助先: 福知山マラソン実行委員会 )							
事務事業の意図 (どのような状態にしたいか)		全国から10,000人のランナーを集め、市民のスポーツ振興と、経済効果による地域の活性化を図る。							
対象 (誰・何を対象に)		福知山マラソン大会参加ランナー、市民ボランティア、観客や応援者							
事業内容 (手段、手法などで、具体的な数字や金額も記入してください)		福知山マラソン実行委員会への福知山マラソン交付金 種目 マラソンの部(42.195km・フルマラソン)定員10,000人 ・登録の部 ・一般の部 ・視覚障害者(IPC登録の部、一般の部) サブ種目 ・10km ・2km ・3km マラソンコース 三段池公園総合体育館前スタート・ゴール(大江町二箇下折り返し)							
関連事業 (同一目的事業等)									

		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度
コスト	負担金補助及び交付金	千円	12,000	12,000	13,200	16,900
	報酬	千円	0	0	0	0
	給料	千円	0	0	0	0
	職員手当等	千円	0	0	0	0
	共済費	千円	0	0	0	0
	災害補償費	千円	0	0	0	0
	恩給及び退職年金	千円	0	0	0	0
	賃金	千円	0	0	0	0
	報償費	千円	0	0	0	0
	その他	千円	0	0	0	0
	小計	千円	12,000	12,000	13,200	16,900
	B 人件費	千円	0	6,400	8,800	4,374
	総事業費(A+B)	千円	12,000	18,400	22,000	21,274
財源内訳	国支出金	千円	0	0	0	0
	府支出金	千円	0	0	6,000	0
	国・府支出金 コメント					
	地方債	千円	0	0	0	0
	その他特財 地方債・その他特財 コメント	千円	0	0	0	0
	一般財源	千円	12,000	18,400	16,000	21,274

# 計画事業評価表

( 2 / 2 )

計画事業		000418 福知山マラソン大会支援事業						
事業実績と成果	活動指標名		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
	事務局会議開催回数	目標	回	8	8	8	8	
		実績		8	7	4		
		単位コスト						
	活動実績	目標						
		実績						
		単位コスト						
	成果実績	成果指標名		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度
		申込人数(フルマラソン)	目標	人	10000	10000	10000	10,000
			実績		10000	10000	10000	0
			目標					
			実績					
		目標						
	実績							

事項		担当課評価																																				
<b>事業の妥当性・必要性</b> <small>(市の関与の度合い、市民・社会ニーズ、今後の必要性、計画による位置づけ、緊急性などの観点から)</small>		全国有数のマラソン大会として福知山市を全国に発信するとともにスポーツ観光として交流人口の増加に伴う経済効果など、地域活性化に寄与している。 市からの交付金1200万円については、ランナーからの要望が多いトイレの増設や、駐車場の拡大、法改正によるバスの借上げ料増加などの対応が必要である。																																				
<b>事業の有効性</b> <small>(上位施策への貢献度、類似・重複した事務事業の有無、成果指標の達成状況、経済への波及効果、人材の育成や次世代への投資などの観点から)</small>		福知山市を全国に発信できる唯一の大規模スポーツイベントとして、選手として参加する者、応援にまわる者、ボランティア参加する者など「する」「観る」「支える」スポーツとして。市民総参加で取り組んでいる。																																				
<b>事業の効率性</b> <small>(有効な財源の活用、省力化によるコスト削減、活動量に対する事業効果、適切な受益者負担などの観点から)</small>		全国から10,000人のランナーの参加を得て、福知山市民のスポーツへの参加意欲の高揚・ボランティア意識の高揚による福知山市全体での大会の盛り上げ及び地域の活性化を図っている。特に市民ボランティアによる「おもてなし」については、福知山マラソンの特徴ともなっており、全国のランナーからの評価も高い。																																				
コストと成果の方向性		事業の評価 (今後の事業の方向性、課題等)																																				
事務事業の方向性の組み合わせ <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td rowspan="4">成果の方向性</td> <td>拡充</td> <td>×</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td>×</td> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>縮小</td> <td>×</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>休廃止</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>皆減</td> <td>縮小</td> <td>維持</td> <td>拡大</td> </tr> <tr> <td colspan="6" style="text-align: center;">コスト投入の方向性</td> </tr> </table>		成果の方向性	拡充	×				維持	×		○	×	縮小	×		×	×	休廃止		×	×	×			皆減	縮小	維持	拡大	コスト投入の方向性						A 現状維持(現在の事業規模により継続実施) 近年の都市型マラソンの急増により、定員割れの大会も出始めている。福知山マラソンは現在のところ申込者数が定員に達してはいるが、危機感をもって取り組む必要がある。今後、魅力のあるマラソン大会として継続していく必要がある。			
成果の方向性	拡充		×																																			
	維持		×		○	×																																
	縮小		×		×	×																																
	休廃止		×	×	×																																	
		皆減	縮小	維持	拡大																																	
コスト投入の方向性																																						

## 計画事業評価表

( 1 / 2 )

計画事業	000419	スポーツ振興事業								
評価基準年度	平成27年度	事業開始年度	平成18年度			担当部名	地域振興部			
基本理念	75	文化・スポーツ活動の推進				担当課	スポーツ振興課			
基本方針	02	スポーツを振興する				新規継続区分	継続事業			
施策の大綱						実施計画区分	実施計画事業			
施策						自由区分3	棚卸し未実施			
根拠法令	あり									
構成予算事業			会計		款		項		目	
650111	スポーツ振興事業	01	一般会計	10	教育費	06	保健体育費	01	保健体育総務費	
650101	体育協会等共催事業	01	一般会計	10	教育費	06	保健体育費	01	保健体育総務費	
実施方法		国庫補助事業		府補助事業		市単独事業				
実施方法		直接実施								
実施方法		業務委託又は指定管理 ( 委託先又は指定管理者: )								
実施方法		補助金 ( 補助先: 大会誘致及び主管の競技協会・連盟等 )								
事務事業の意図 (どのような状態にしたいか)		<p>全国大会等の開催により市民のスポーツに対する関心を高めるとともに、競技力の向上とスポーツによるまちづくりに寄与し地域の活性化を図る。</p> <p>各種スポーツ大会や府民総合体育大会などを開催し、市民の競技力の向上と生涯スポーツ振興を図るとともに、スポーツ振興による魅力と活力あるまちづくりを目指して開催する。</p>								
対象 (誰・何を対象に)		大会参加者、大会主催者								
事業内容 (手段、手法などで、具体的な数字や金額も記入してください)		<p>「福知山市スポーツ振興事業補助金交付要綱」に基づき、西日本、近畿、全国規模の競技大会開催の支援に要する補助金。 (補助基準)</p> <p>(1)全国または全日本を冠する大会 (2)西日本または近畿を冠する大会 (3)その他、要綱の趣旨を達成すると市長が認めた大会 (一財)福知山市体育協会等との共催による大会補助金。 各大会とも、体育関係団体の各競技協会・連盟等が大会実施要項を作成したうえで参加者を募って大会を実施</p>								
関連事業 (同一目的事業等)										

		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
コスト	A	負担金補助及び交付金	千円	3,570	1,570	2,670	2,470
		報酬	千円	0	0	0	0
		給料	千円	0	0	0	0
		職員手当等	千円	0	0	0	0
		共済費	千円	0	0	0	0
		災害補償費	千円	0	0	0	0
		恩給及び退職年金	千円	0	0	0	0
		賃金	千円	0	0	0	0
		報償費	千円	0	0	0	0
		その他	千円	0	0	0	0
	小計	千円	3,570	1,570	2,670	2,470	
	B	人件費	千円	0	0	3,253	2,934
	総事業費(A+B)	千円	3,570	1,570	5,923	5,404	
財源内訳	国支出金	千円	0	0	0	0	
	府支出金	千円	0	0	0	0	
	国・府支出金コメント						
	地方債	千円	0	0	0	0	
	その他特財	千円	2,500	500	1,600	0	
	地方債・その他特財コメント						
	一般財源	千円	1,070	1,070	4,323	5,404	

## 計画事業評価表

( 2 / 2 )

計画事業		000419	スポーツ振興事業				
事業実績と成果	活動指標名		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度
	近畿大会以上のスポーツ大会開催数	目標	回		4	4	4
		実績				6	6
		単位コスト				445.000	411.667
	共催大会開催数	目標	回		7	7	7
		実績				7	7
		単位コスト				381.429	352.857
		目標					
		実績					
		単位コスト					
成果指標名		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
大会参加者数	目標	人		3000	3,000	3,000	
	実績				3817	6,119	
	共催大会参加者数		目標	人	2000	2000	2000
実績		1621	1331				
	目標						
	実績						

事項		担当課評価			
<b>事業の妥当性・必要性</b> <small>(市の関与の度合い、市民・社会ニーズ、今後の必要性、計画による位置づけ、緊急性などの観点から)</small>		全国大会等を誘致やスポーツ大会や府民総合体育大会などを開催することで、市民のスポーツへの関心を高め、競技力向上とスポーツによるまちづくりの活性化を図るために継続する必要がある。			
<b>事業の有効性</b> <small>(上位施策への貢献度、類似・重複した事務事業の有無、成果指標の達成状況、経済への波及効果、人材の育成や次世代への投資などの観点から)</small>		全国規模の大会開催による経済波及効果や地域の活性化を図り、市内小・中・高校生及び一般社会人への競技普及や競技力の向上を図るために有用な事業であり、また、各種スポーツ大会を開催し、市民に身近なスポーツ環境の機会を提供することにより、生涯スポー			
<b>事業の効率性</b> <small>(有効な財源の活用、省力化によるコスト削減、活動量に対する事業効果、適切な受益者負担などの観点から)</small>		誘致大会の開催費の一部を補助することで、スポーツによるまちづくりに寄与し、宿泊を必要とすることで、本市への波及効果は高く市内消費に貢献している。また、各種スポーツ大会の開催により、生涯スポーツの振興・市民の体力・健康づくりの機会を提供して			
コストと成果の方向性		事業の評価 (今後の事業の方向性、課題等)			
事務事業の方向性の組み合わせ		A 現状維持(現在の事業規模により継続実施) 本市への全国大会等誘致及び定着に必要であり、今後も継続する。			
成果の方向性	拡充	×			
	維持	×		○	×
	縮小	×		×	×
	休廃止		×	×	×
		皆減	縮小	維持	拡大
		コスト投入の方向性			



# 計画事業評価表

計画事業	000421	全国大会等出場激励金交付事業							
評価基準年度	平成27年度	事業開始年度	平成23年度	担当部名	地域振興部				
基本理念	75	文化・スポーツ活動の推進			担当課	スポーツ振興課			
基本方針	02	スポーツを振興する			新規継続区分	継続事業			
施策の大綱					実施計画区分	実施計画事業			
施策					自由区分3	H28棚卸し（非公開）			
根拠法令	福知山市スポーツ競技全国大会等出場激励金交付要綱								
構成予算事業			会計		款		項		目
650132	全国大会等出場激励金交付事業		01	一般会計	10	教育費	06	保健体育費	01 保健体育総務費
事業基本情報	実施方法		国庫補助事業		府補助事業		市単独事業		
	直接実施								
	業務委託又は指定管理 ( 委託先又は指定管理者: (一財)福知山市体育協会 )								
	補助金 ( 補助先: )								
事務事業の意図 (どのような状態にしたいか)		全国大会等の出場者に激励金を交付することで、競技力の向上と市民のスポーツ振興の促進、併せて出場者の負担軽減、更には、次代を担うアスリートや指導者の育成を図ることを目的とする。							
対象 (誰・何を対象に)		市内に在住・在勤・在学する者							
事業内容 (手段、手法などで、具体的な数字や金額も記入してください)		<p>「福知山市スポーツ競技全国大会等出場激励金交付要綱」に基づき、激励金を交付し支援を行う。激励会を開催し、市長が直接激励金を手渡すことにより、出場選手の励みと、モチベーションの向上を狙う。 〔対象となる大会と激励金支給基準額〕</p> <p>(1)オリンピック競技大会、パラリンピック競技大会、ユニバーシアード競技大会、世界選手権大会、アジア競技大会、その他これらに準ずる大会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・個人（一人あたり） 30,000円</li> <li>・団体（一団体あたり 10人以上） 300,000円</li> </ul> <p>(2)国民体育大会、日本選手権大会、全国障害者スポーツ大会、(公財)日本体育協会及び加盟の競技協会及び競技連盟、(公財)全国高等学校体育連盟、(公財)日本高等学校野球連盟、(公財)日本中学校体育連盟主催の全国大会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・個人（一人あたり） 10,000円</li> <li>・団体（一団体あたり 10人以上） 100,000円</li> </ul> <p>(3)その他、市長が必要と認める大会</p>							
関連事業 (同一目的事業等)									

		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
コスト	A	負担金補助及び交付金	千円	2,000	1,570	1,070	1,760
		報酬	千円	0	0	0	0
		給料	千円	0	0	0	0
		職員手当等	千円	0	0	0	0
		共済費	千円	0	0	0	0
		災害補償費	千円	0	0	0	0
		恩給及び退職年金	千円	0	0	0	0
		賃金	千円	0	0	0	0
		報償費	千円	0	0	0	0
		その他	千円	0	0	0	0
	小計	千円	2,000	1,570	1,070	1,760	
	B	人件費	千円	0	0	800	1,120
	総事業費(A+B)	千円	2,000	1,570	1,870	2,880	
財源内訳	国支出金	千円	0	0	0	0	
	府支出金	千円	0	0	0	0	
	国・府支出金コメント						
	地方債	千円	0	0	0	0	
	その他特財	千円	2,000	1,560	1,030	0	
地方債・その他特財コメント	ふるさと創生事業基金より繰入。						
	一般財源	千円	0	10	840	2,880	

## 計画事業評価表

( 2 / 2 )

計画事業		000421 全国大会等出場激励金交付事業						
事業実績と成果	活動実績	活動指標名	単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
		全国大会市長 激励会実施回 数	目標	回		15	15	20
			実績			8	13	18
	単位コスト							
		目標						
		実績						
		単位コスト						
		目標						
		実績						
単位コスト								
成果実績	成果指標名	単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度		
	激励金交付人 数	目標	人		120	120	120	
		実績			121	91	136	
	激励金交付団 体数	目標	団体		3	3	3	
		実績			3	1	2	
		目標						
	実績							

事項		担当課評価																																				
<b>事業の妥当性・必要性</b> <small>(市の関与の度合い、市民・社会ニーズ、今後の必要性、計画による位置づけ、緊急性などの観点から)</small>		全国大会等出場者の競技力の向上と市民スポーツ振興の促進、併せて出場者の負担軽減、次代を担うアスリートや指導者の育成を図る上で必要な事業である。																																				
<b>事業の有効性</b> <small>(上位施策への貢献度、類似・重複した事務事業の有無、成果指標の達成状況、経済への波及効果、人材の育成や次世代への投資などの観点から)</small>		福知山市のスポーツの振興と発展に寄与するとともに、市民と一緒に、福知山市の名を全国に発信する。																																				
<b>事業の効率性</b> <small>(有効な財源の活用、省力化によるコスト削減、活動量に対する事業効果、適切な受益者負担などの観点から)</small>		特徴的な事業として、新聞、マスコミ等に紹介されるなど、出場者のモチベーションの高まりと合わせて、市民のスポーツへの関心が高まるものとする。																																				
コストと成果の方向性		事業の評価 (今後の事業の方向性、課題等)																																				
事務事業の方向性の組み合わせ <table border="1"> <tr> <td rowspan="4">成果の方向性</td> <td>拡充</td> <td>×</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td>×</td> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>縮小</td> <td>×</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>休廃止</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>皆減</td> <td>縮小</td> <td>維持</td> <td>拡大</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="4">コスト投入の方向性</td> </tr> </table>		成果の方向性	拡充	×				維持	×		○	×	縮小	×		×	×	休廃止		×	×	×			皆減	縮小	維持	拡大			コスト投入の方向性				A 現状維持(現在の事業規模により継続実施) 本市における競技選手の実力は、学生を中心に向上しており、本市を全国・海外にアピールする機会ともなっている。また、4年後の東京オリンピック・パラリンピックに出場できるような選手の育成を目指し、本市のスポーツ水準を今以上に向上させることで、全国大会・国際大会の誘致に向けた推進力のひとつとなるよう、今後も継続する。			
成果の方向性	拡充		×																																			
	維持		×		○	×																																
	縮小		×		×	×																																
	休廃止		×	×	×																																	
		皆減	縮小	維持	拡大																																	
		コスト投入の方向性																																				

# 計画事業評価表

( 1 / 2 )

計画事業	000422	スポーツ合宿補助事業								
評価基準年度	平成27年度	事業開始年度	平成24年度			担当部名	地域振興部			
基本理念	75	文化・スポーツ活動の推進				担当課	スポーツ振興課			
基本方針	02	スポーツを振興する				新規継続区分	継続事業			
施策の大綱						実施計画区分	実施計画事業			
施策						自由区分3	棚卸し未実施			
根拠法令	福知山市文化・スポーツ合宿誘致補助金交付要綱									
構成予算事業			会計		款		項		目	
650134	スポーツ合宿補助事業		01	一般会計	10	教育費	06	保健体育費	01	保健体育総務費
650138	スポーツ合宿補助事業(地方創生先行型)		01	一般会計	10	教育費	06	保健体育費	01	保健体育総務費
実施方法			国庫補助事業		府補助事業		市単独事業			
直接実施										
業務委託又は指定管理			(委託先又は指定管理者: )							
補助金			(補助先: )							
事務事業の意図 (どのような状態にしたいか)			本市の文化・スポーツ資源を有効に活用し、文化・スポーツ合宿を通して人の交流促進を図り地域の活性化につなげるため、合宿誘致に取り組む。 ただし、7月・8月本市の合宿繁忙期を除く期間(10か月限定)とし、空き施設が多い平日を中心に合宿を促進し、施設の有効活用を図る。							
対象 (誰・何を対象に)			高校生以上かつ1回の延べ宿泊数が20人泊以上の団体							
事業内容 (手段、手法などで、具体的な数字や金額も記入してください)			合宿で本市に来られる団体に対して補助金交付要綱に則り補助金を交付し、合宿費用の一部を補完する。 1回の延べ宿泊数が20人泊以上の団体(監督、顧問、コーチなどの指導者含む)を対象とし、1団体あたり20万円を限度として、大会宿泊を除いた月曜日から金曜日までの宿泊日数に2,000円を乗じた額を交付額とする。							
関連事業 (同一目的事業等)										

		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度
コスト	負担金補助及び交付金	千円	2,200	1,856	1,644	486
	報酬	千円	0	0	0	0
	給料	千円	0	0	0	0
	職員手当等	千円	0	0	0	0
	共済費	千円	0	0	0	0
	災害補償費	千円	0	0	0	0
	恩給及び退職年金	千円	0	0	0	0
	賃金	千円	0	0	0	0
	報償費	千円	0	0	0	0
	その他	千円	0	0	0	0
	小計	千円	2,200	1,856	1,644	486
B	人件費	千円	0	0	693	1,014
	総事業費(A+B)	千円	2,200	1,856	2,337	1,500
財源内訳	国支出金	千円	1,100	0	0	0
	府支出金	千円	0	0	0	0
	国・府支出金コメント					
	地方債	千円	0	0	0	0
	その他特財	千円	1,100	0	1,500	0
	地方債・その他特財コメント					
	一般財源	千円	0	1,856	837	1,500

## 計画事業評価表

( 2 / 2 )

計画事業		スポーツ合宿補助事業				
活動指標名	単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
活動実績	目標					
	実績					
	単位コスト					
	目標					
	実績					
	単位コスト					
	目標					
	実績					
	単位コスト					
成果指標名	単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
スポーツ合宿の宿泊人数	目標		250	250	250	
	実績	人		638	291	
スポーツ合宿の総泊数	目標		500	500	500	
	実績	泊		1041	372	
目標						
実績						

事項	担当課評価																																	
<b>事業の妥当性・必要性</b> <small>(市の関与の度合い、市民・社会ニーズ、今後の必要性、計画による位置づけ、緊急性などの観点から)</small>	7月・8月本市の合宿繁忙期を除く期間の平日を中心に合宿を促進し施設の有効活用を図り、かつ、人の交流促進を図り地域の活性化につなげるために、合宿を誘致することが必要である。																																	
<b>事業の有効性</b> <small>(上位施策への貢献度、類似・重複した事務事業の有無、成果指標の達成状況、経済への波及効果、人材の育成や次世代への投資などの観点から)</small>	スポーツ合宿を福知山に誘致することにより、宿泊施設並びに料飲食施設を活用されることになる。また、観光施設や物販施設など市内各施設にまで経済効果が波及する。																																	
<b>事業の効率性</b> <small>(有効な財源の活用、省力化によるコスト削減、活動量に対する事業効果、適切な受益者負担などの観点から)</small>	本市の合宿繁忙期(7月・8月)を除く期間において、空き施設が多い平日を中心に合宿を誘致し、施設の有効活用を図る。本市のスポーツ資源を有効に活用し、スポーツ合宿を通して人の交流促進を図り地域の活性化につなげるため、合宿された団体にリピーターと																																	
<b>コストと成果の方向性</b>	<b>事業の評価 (今後の事業の方向性、課題等)</b>																																	
<b>事務事業の方向性の組み合わせ</b> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td rowspan="4">成果の方向性</td> <td>拡充</td> <td>×</td> <td></td> <td></td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td>×</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>縮小</td> <td>×</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>休廃止</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>皆減</td> <td>縮小</td> <td>維持</td> <td>拡大</td> </tr> <tr> <td colspan="6">コスト投入の方向性</td> </tr> </table>	成果の方向性	拡充	×			○	維持	×			×	縮小	×		×	×	休廃止		×	×	×			皆減	縮小	維持	拡大	コスト投入の方向性						<b>C 拡充(人員や予算規模の拡充が必要)</b> スポーツの合宿希望は年々増加しているが、今後は1人当たりの補助額を2,000円から1,500円に減額し、対象者数増加に備えるとともに、宿泊施設に対し、当該事業利用者の宿泊費を一定減額していただくよう交渉する。また、練習や練習試合だけで帰られるのではなく、観光ガイドを配布するなど、利用者が市内観光に出かけるような情報提供等を検討する。
成果の方向性		拡充	×			○																												
		維持	×			×																												
		縮小	×		×	×																												
	休廃止		×	×	×																													
		皆減	縮小	維持	拡大																													
コスト投入の方向性																																		

# 計画事業評価表

( 1 / 2 )

計画事業	000408	体育施設維持管理事業								
評価基準年度	平成27年度	事業開始年度	平成1年度	担当部名	地域振興部					
基本理念	75	文化・スポーツ活動の推進			担当課	スポーツ振興課				
基本方針	03	文化・スポーツ施設を整備する			新規継続区分	継続事業				
施策の大綱					実施計画区分	実施計画事業				
施策					自由区分3	棚卸し未実施				
根拠法令										
構成予算事業			会計		款		項		目	
650323	体育施設維持管理事業	01	一般会計	10	教育費	06	保健体育費	02	体育施設費	
650362	第4種公認陸上競技場整備事業	01	一般会計	10	教育費	06	保健体育費	02	体育施設費	
650146	ふれあいの里体育館改修事業	01	一般会計	10	教育費	06	保健体育費	02	体育施設費	
650370	体育施設定期調査報告事業	01	一般会計	10	教育費	06	保健体育費	02	体育施設費	
実施方法		国庫補助事業		府補助事業		市単独事業				
実施方法		直接実施								
実施方法		業務委託又は指定管理 (委託先又は指定管理者: (一財)福知山市体育協会)								
実施方法		補助金 (補助先: )								
事務事業の意図 (どのような状態にしたいか)		指定管理制度による施設管理経費の削減及び管理者の企画・立案による住民ニーズに適合した利用機会の拡充を目的とし、市民の実情にあわせたスポーツ環境を提供する。 市内全域の社会体育施設を、市民の目的に応じた安心で安全な、スポーツ環境を提供するための施設の維持管理事業。								
対象 (誰・何を対象に)		市民								
事業内容 (手段、手法などで、具体的な数字や金額も記入してください)		市内全域の社会体育施設の施設維持管理 市民体育館、市民運動場、由良川猪崎河川敷運動広場、温水プールの指定管理者制度による管理運営								
関連事業 (同一目的事業等)										

コスト	A	委託料	千円	平成28年度	42,460	平成27年度	42,215	平成26年度	41,877	平成25年度	52,136
		需用費	千円	4,591	4,794	22,618	5,594				
		使用料及び賃借料	千円	1,750	1,845	1,777	0				
		役務費	千円	1,955	475	1,187	1,945				
		報酬	千円	0	0	0	15				
		給料	千円	0	0	0	0				
		職員手当等	千円	0	0	0	0				
		共済費	千円	0	0	0	0				
		災害補償費	千円	0	0	0	0				
		その他	千円	0	0	43,013	1,730				
小計		千円	50,756	49,329	110,472	61,420					
B	人件費	千円	0	0	4,106	3,094					
総事業費(A+B)		千円	50,756	49,329	114,578	64,514					
財源内訳	国支出金	千円	0	0	0	0					
	府支出金	千円	0	0	0	0					
	国・府支出金コメント										
	地方債	千円	0	0	38,700	0					
	その他特財	千円	3,746	3,764	3,792	18,389					
地方債・その他特財コメント											
一般財源		千円	47,010	45,565	72,086	46,125					

# 計画事業評価表

計画事業		000408 体育施設維持管理事業					
事業実績と成果	活動指標名		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度
	指定管理施設数	目標	件		3	3	3
		実績				3	3
		単位コスト				36824.000	20473.333
	施設維持管理業務	目標			15	15	15
		実績				15	15
		単位コスト				7364.800	4094.667
		目標					
		実績					
		単位コスト					
成果指標名		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
指定管理施設利用者数	目標	人		200000	200000	203,500	
	実績				164061	178,387	
指定管理施設以外の体育施設利用人数	目標	人		54000	54000	54,160	
	実績				48321	38,014	
	目標						
	実績						

事項		担当課評価			
<b>事業の妥当性・必要性</b> <small>(市の関与の度合い、市民・社会ニーズ、今後の必要性、計画による位置づけ、緊急性などの観点から)</small>		各種スポーツ大会等の開催や市民の競技力向上と生涯スポーツの振興を図るためには、本市の社会体育施設の管理運営を任せられる団体への指定管理が必要である。旧福知山市地域の社会体育施設全般 合併による施設数の増加に対応し、市民の目的に応じた安心で？			
<b>事業の有効性</b> <small>(上位施策への貢献度、類似・重複した事務事業の有無、成果指標の達成状況、経済への波及効果、人材の育成や次世代への投資などの観点から)</small>		指定管理制度による施設管理経費の削減及び管理者の企画・立案による住民ニーズに適合した利用機会の拡大を目的とし、市民の実情にあわせたスポーツ環境を提供することに有効である。 市内全域の社会体育施設を、市民の目的に応じた安心で安全なスポーツ？			
<b>事業の効率性</b> <small>(有効な財源の活用、省力化によるコスト削減、活動量に対する事業効果、適切な受益者負担などの観点から)</small>		指定管理制度による施設管理経費の削減及び管理者の企画・立案による住民ニーズに適合した利用機会の拡充を目的とし、民間活力の導入で、市民の幅広いスポーツ活動に対応するための場を提供している。 安全安心な施設管理のために施設維持管理及び修繕を行			
コストと成果の方向性		事業の評価 (今後の事業の方向性、課題等)			
事務事業の方向性の組み合わせ		A 現状維持(現在の事業規模により継続実施) 施設の安心・安全な使用のために必要であり、今後も継続する。			
成果の方向性	拡充	×			
	維持	×		○	×
	縮小	×		×	×
	休廃止		×	×	×
		皆減	縮小	維持	拡大
コスト投入の方向性					